

Watching Carefully

取材・文／竹中 聡(本誌) 撮影／福森クニヒロ

独特な横つながりでもって成り立っている、京都随一の歓楽街、木屋町。「木屋町行こう」と言えば、だいたい誰もが似たようなイメージを持つだろう。そんな中で、ちょっと違うニュアンスを持っている店がある。「我聞せず」的な飄々としたスタンスでもあり、かといって絶対に人見知りじゃない。ベタつかず、サラサラでもない。「REDNESTA」という店もそんな店のひとつで、何が特別、ということはないのだが、どう頑張っても肩の力が抜けてしまう、そんなピースフルな感じがある。

「えっ？ 4周年なの？ 何年かは知らなかったー(笑) 4周年ありかとー!」。常客たちは皆、異口同音にそう言った。何がおかしいか？ ふつうは「おめでとう」と言うものだ。それが「ありがとう」なのである。

Thanks! お客さん。Thanks! 木屋町。Thanks! REDNESTA。ラストの神様、今日もボク達にいろいろ与えてくれて、ありがとう!

今宵のメインキャストのひとり、CHEHON さん。「いつもおしいーお酒と良い時間をありがとう。京都に来たときは、またぜひ」。お気に入りメロンのリキュール、MIDORI! だそうです。にしても、画になるナァ



SMILE NESTA

@ 世界 WORLD

～「チェホンのファーストアルバム」という名のアルバム RELEASE X REDNESTA 4th ANNIVERSARY PARTY ～

「おめでとう」より「ありがとう」

木屋町的、ラスト的、

Thanksgiving な、感じ。



こっちむいて飲んで～。「ちょっと待って下さ～い!」。へ? 「5・4・3・2・1! おめでとー!」。あ、カウントダウン待ちだったのね。テキーラショットが、ひい、ふう、みい……。6杯ぐらい? 木屋町的チアーズ!

現場の仕切一切をこなしていた国府店長。「お酒飲んでないんで、ええこと言えせん(笑)。レドネスタを他の何かに倒えたら? ムリっす。他にないっす(笑)。ええっと、お酒買ってきます(笑)。いいねえ、とってもいいっす

「何て言うか、いい感じになればいいんですよ。いい感じって何か? う～ん、GODD VIBES っていうか…。いい感じ(笑)。ソッスよね。難しいことはいいっすよね。その笑顔が、皆の笑顔を保証する。オーナーの魚田浩吉さん



キレイどころ @ ロッカー前。「ポスターのイラストが好き!」なガチャピンさん(左)と、けえこさん、ピシッと準備万端で、今からかなりテンション上げてイキマシヨ、という感じなのであります

「オレら京都、初登場——!!」。BES、NATURAL WEAPON、RODEM CYCLONEらと共にこの日のために駆けつけた PACE MAKER のステージ。オープン日は 8 月 8 日だが、6 月にイベントを打った理由は彼らのブッキングにあった。それほど大事なゲスト達

所在なげ～にエレガント～な感じで壁際に立ってた YUCA さん。落ち着いた美しさです。好みます。「REDNESTA にミノの唐揚げにチョコのデコレートした美味しいメニューがあるんです!」って、どんな料理?



右から、かずみサン、エリちゃん、MAICO はん(?)。「おめでとう、じゃなくてありがとう! だからえーっと、おめでとう! スベルは『おめが TOO』でね!」って、何だか分かりませんが、感謝してます